

地方創生交付金等に係るKPI(主な重要業績評価指標)

●:目標値を達成(4) ●:改善したが目標値には達しない(7) ●:後退した(9)

事業年度:H28~

NO	交付金等の種類	担当課	事業の名称【事業期間】	事業内容	指標	単位	H27年度末(事業前)	重要業績評価指標(KPI)										事業期間終了時	
								H28年度末		H29年度末		H30年度末		H31年度末		R2年度末		計画終了年月	指標値
								指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値		
1	地方創生拠点整備交付金	商工観光課	新たな客層開拓に向けた観光拠点整備事業【H29.3~H33.3】(工事期間:H29.9~H30.3)	「ラポーゼかわだ」の遊休中の浴室を改修し、ヨガなどを行う屋内運動場やテレビ会議ができるミーティングルームを整備するほか、宿泊室の洋室化や伝統工芸品の良さを感じることができるような模様替えなどを行う。	ラポーゼかわだ宿泊数	人	5,612	5,000	4,431	6,000	3,888	6,500	5,705	7,000	6,378	7,500	3,418	H33.3	7,500
					ラポーゼかわだ体験設備利用者数	人	11,593	11,000	10,024	12,500	9,280	13,000	10,352	13,500	6,682	14,000	1,302	H33.3	14,000
					ラポーゼかわだ総売上額	千円	183,351	175,000	166,817	185,000	152,378	190,000	169,391	195,000	141,161	200,000	72,485	H33.3	200,000

事業年度:H29~

NO	交付金等の種類	担当課	事業の名称【事業期間】	事業内容	指標	単位	H28年度末(事業前)	重要業績評価指標(KPI)										事業期間終了時	
								H29年度末		H30年度末		H31年度末		R2年度末		R3年度末		計画終了年月	指標値
								指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値	指標値	実績値		
2	地方創生推進交付金	商工観光課	「めがねのまちさばえ」次世代産業支援事業【H29.6~H34.3】	(1)地域資源を活かした新分野進出支援 新たに生産技術を強化することで産業競争力を高めるとともに、国内外における販売力を強化する。 (2)鯖江ブランド確立支援 ①産地ブランド力向上に向けた取組み支援 海外向けの製品開発強化、国際的な認知度向上に向けた各種取組みを実施。 加えて、これまでに絶大な産地PR効果を得た「工芸イベント」の継続開催により、さらなる産地認知度向上と本事業等で取り組む試作品等のテスト販売の場とする。 ②オンライン開催等も視野に入れた新たな形式での商談会等の実施 商社や小売店等を対象に、新型コロナウイルス感染防止に最大限配慮し、オンライン開催等も視野に入れた新たな形式での商談会等を首都圏または産地内等で実施。 ③伝統工芸とITを生かした地方創生事業 海外販路開拓やインバウンド対応を視野に、海外の生活様式や趣味嗜好に応じた伝統工芸技術が生きた商品開発と実験的な市場投入に取り組むとともに訪日外国人へのプロモーションを実施。	産地業界団体が運営する眼鏡産地アンテナショップ(東京・鯖江市)、うるしの里会館(鯖江市)計3店舗の来店者数	人	160,000	162,000	223,415	165,000	299,644	169,000	301,228	174,000	169,690	180,000		H34.3	180,000
					ウェアラブル情報端末関連企業をはじめとする成長産業分野との商談成立件数	件	5	10	11	15	117	25	42	35	16	50		H34.3	50
					世界の医療機器商社や医師における本市産医療器具の試用・試験採用件数	件	30	70	130	115	110	165	80	220	100	280		H34.3	280
					本市産医療器具、部品加工等の受注額	千円	40,000	100,000	160,000	200,000	280,851	350,000	44,609	550,000	9,540	770,000		H34.3	770,000
3	地方創生拠点整備交付金	社会福祉課	生涯活躍のまちの推進に資する世代交流の拠点施設の整備事業(工事期間:H29.12~H30.3)	多機能型健康福祉施設である神明苑を、生涯健康で過ごせるまち、世代間交流、ノーマライゼーションの「場」の拠点と捉え整備した。車椅子にも対応できる新たな広い洋室、高齢者や外国人を含む観光やビジネスに対応した洋室、ロビーへの交流スペースの設置および館内の廊下床等の安全性の向上を行った。 ・2階の和室4室を洋室化しトイレを新設、1階の4室は拡幅し洋室2室にユニットバスを新設 ・ロビーや受付の模様替え、ロビーへの地域資源を活用した交流スペース設置 ・廊下及び児童室壁床の張替えによる安全性の向上 さらに、施設整備の効果の促進を図るため、次のソフト事業も展開した。 ・スポーツ施設を活用した障がい者スポーツ大会等の開催(健康づくり・共生事業) ・若者も集えるスポーツ事業の充実(健康づくり事業) ・高齢者と子ども遊び教室(世代間交流事業) ・地域の観光資源の掘り起しと観光ガイド育成による来訪者へのサービス提供(世代間交流・共生事業) ・介護予防教室の開催(健康づくり・共生事業)	神明苑宿泊数	人	4,454	4,000	3,311	4,400	5,326	4,800	4,917	5,200	1,487	5,500		H34.3	5,500
					体育施設利用者数	人	13,325	12,500	14,208	12,800	16,362	13,200	15,890	13,500	10,580	14,000		H34.3	14,000
					神明苑総売上額	千円	165,777	160,000	150,033	165,000	165,132	167,000	166,373	170,000	62,246	172,000		H34.3	172,000

地方創生交付金等に係るKPI(主な重要業績評価指標)

●:目標値を達成(4) ●:改善したが目標値には達しない(7) ●:後退した(9)

資料No.4

事業年度:R1~

NO	交付金等の種類	担当課	事業の名称【事業期間】	事業内容	重要業績評価指標(KPI)											事業期間終了時					
					指標	単位	H30年度末(事業前)	R1年度末		R2年度末		R3年度末		計画終了年月	指標値						
4	地方創生推進交付金	商工観光課	「新ふるさと県民」の地域貢献促進事業【R1.4~R4.3】 ※広域連携事業(県、若狭町、鯖江市)	1. 関係人口の誘致事業 (1)関係人口の募集・情報発信 (2)県外学生等と県内地域を結びつける中間支援機能強化 2. 関係人口と連携した地域課題解決型プロジェクト (1)市町における関係人口の受入れ体制づくりへの支援経費 新しく「関係人口」と連携して地域課題解決型プロジェクトを実施する市町に対し、地元の受入・サポート組織の整備や活動経費等を県が支援 (2)鯖江市「育職住」プロジェクト実施経費 ・「さばえの仕事図鑑」作成・運用 ・「育職住」ツアー開催 「関係人口」が外部の視点から、鯖江のものづくり企業の魅力や生活環境の良さなどを取材し、Webサイト「さばえの仕事図鑑」で発信するとともに、県外在住の若者等を対象に鯖江の仕事や生活等を体験するバスツアーを実施 (3)若狭町「ソーシャルビジネスカレッジ」開催 若狭町の地域資源を活かした新たな里山里海湖ビジネスの創出をめざした通年の講座を開催。「関係人口」が外部の視点から、ビジネス化できる地域資源を掘り起し、地元の受講生による新たな生業づくりをサポート 3. 県内地域や企業の魅力を発信するプロジェクトの実施 (1)U・ターン人材開拓事業 (2)「いいね！地方の暮らしフェア」実施事業 都市圏において福井の魅力を積極的にPRする移住イベントを開催・出展 (3)学生就職情報提供事 学生等を対象として県内企業の魅力を発信する事業を実施 (4)「新しい働き方・暮らし方」推進事業 都市部の人材を対象とした職場見学や地域の短期滞在を促進	【県管理のKPI】 地域プロジェクトに参加する県外在住者数(関係人口の創出数)	人	13	43	69	138	89	248						H34.3	248		
					【県管理のKPI】 企業訪問ツアーに参加する都市部在住の若手社会人や大学生	人	0	20	30	40	0	60								H34.3	60
					【県管理のKPI】 ソーシャルビジネスの創出数	件	0	1	1	2	1	4								H34.3	4
					【県管理のKPI】 移住者数	人	719	750	101	800	184	900								H34.3	900

事業年度:R2~

NO	交付金等の種類	担当課	事業の名称【事業期間】	事業内容	重要業績評価指標(KPI)											事業期間終了時					
					指標	単位	H30年度末(事業前)	R2年度末		R3年度末		R4年度末		計画終了年月	指標値						
5	地方創生推進交付金	総合政策課	女性活躍・SDGs推進による「世界のめがねの聖地SABAE」確立事業【R2.4~R5.3】	1. SDGs推進事業 (1)女性活躍に関する研究・講演・講座の開催 女性が地域で活躍するため企画会議・ワークショップ、自己肯定感を高めるためのセミナー、「家事シェア」に関する研修会等を実施 (2)SDGs推進に関する啓発・イベント、情報交換 講演やイベントの開催・啓発グッズの作成・SDGs推進事業を実施する団体への支援等によるSDGs推進啓発、会議やフォーラムへの出席等による情報交換等を実施する (3)SDGs推進アドバイザー委託 国連の友アジアパシフィック職員に女性活躍の阻害要因に関する研究を含めた、女性活躍推進などSDGs推進のアドバイザーを委託する 2. 輝く女性世界発信事業 (1)国連NY本部SDGs推進会議等への出張旅費(市長、随行2名) 市長自ら国連NY本部SDGs推進会議等に出席し、世界に向けて本市の取組みの進捗を報告するほか、本市の魅力をPRする (2)国連NY本部SDGs推進会議報告レポート作成委託料 本市におけるSDGs推進の取組状況を映像等として記録し、国連での報告に活用するほか、インターネット等を通して広く発信する	女性活躍推進事業採択数	件	0	3	1	6		9					R5.3	9			
					女性起業家数	人	20	22	31	24		26							R5.3	26	
					サテライトオフィス誘致件数	件	5	6	8	7		8								R5.3	8
					販路開拓、企業マッチング等事業採択数	件	104	116	138	128		140								R5.3	140
6	地方創生推進交付金	商工観光課	伝統工芸 後継者育成・産地連携プロジェクト【R2.4~R5.3】 ※広域連携事業(県、鯖江市、越前市、越前町)	1. 後継者育成 従来の技術・技法の伝承だけでなく、コミュニケーション・企画能力向上につながる講座実施 対象:伝統工芸職人塾生(半数以上が県外からの移住者) (1)座学・セミナー運営 (2)実技実習 2. 産地連携による認知度、売上向上 (1)産業観光イベントとバイヤー等を招聘する商談会の同時開催 (2)食やサプカルチャーと連携したものづくり体験メニュー開発、産業観光コンテンツ開発 (3)海外富裕層を対象としたハイエンドツアー(試行)による販路開拓 3. 多様な分野・ビジネスモデルへのデザイン導入 (1)セミナー開催 (2)展示設営委託(新開発商品等) 4. デザインセンターふくいの運営 (1)ラボサポートスタッフ人件費 (2)3Dプリンタ等リース・電気代等	【県管理のKPI】 伝統工芸産地主要施設および産業観光イベントの来場者数	人	430,000	455,000	250,000	495,000		550,000					R5.3	550,000			
					【県管理のKPI】 伝統工芸職人塾生の就業者数	人	30	35	40	40		45							R5.3	45	
					【県管理のKPI】 海外市場(主に北米)における恒常的な販路の開拓(出荷額)	千円	700,000	800,000	調査中	900,000		1,000,000							R5.3	1,000,000	